

# 海外の日本産酒類専門家の招聘

令和2年1月、海外における日本産酒類の理解の向上を通じ、輸出拡大につなげることを目的に、海外市場で影響力や情報発信力のある海外の酒類専門家を招聘し、酒蔵の視察や酒類総合研究所によるレクチャーを実施。

## 日本酒

- ・ 令和2年1月13日～16日
- ・ WSET※で日本酒の講師を務める予定の者を招聘（米国、ドイツ、韓国、ベトナム、台湾から7名）。
- ・ 関西及び中国地方の日本酒製造場7蔵を訪問し、製造工程等を視察。
- ・ 蔵元との意見交換会を開催し、料理とのペアリング等を体験（JETRO主催）。
- ・ 酒類総合研究所で、製造技術等に関する講義を実施。



（日本酒製造場視察の様子）



（酒類総合研究所による講義の様子）

## 焼酎・泡盛

- ・ 令和2年1月20日～23日
- ・ WSET※でスピリッツの講師を務める者を招聘（英国、カナダ、米国から7名）。
- ・ 沖縄県の泡盛製造場3蔵、九州地方の焼酎製造場6蔵を訪問し、製造工程等を視察。
- ・ 泡盛テイastingイベントと焼酎カクテルセミナーを開催（JETRO主催）。
- ・ 蔵元との交流会において、焼酎・泡盛のプロモーション方法などについて意見交換。



（泡盛製造場視察の様子）



（焼酎カクテルセミナーの様子）

※ WSET(Wine & Spirit Education Trust) : 英国・ロンドンに本部を置く世界最大のワイン・スピリッツ等に関する教育機関